

新しいセーフティネット

D 訓練・生活支援給付



給付(+貸付)

制度の趣旨

「訓練・生活支援給付」は、雇用保険を受給できない方（受給を終了した方を含む）が、ハローワークのあっせんにより職業訓練を受講する場合、職業訓練期間中の生活保障として支給される制度です。

申請窓口

訓練・生活支援給付の申請窓口は、現在の住所または居所を管轄するハローワークです。

支給の条件

1 支給の対象者

訓練・生活支援給付は、次の要件のすべてに該当する方が対象となります。

- ①ハローワーク所長のあっせんを受けて、「基金訓練」または「公共職業訓練」を受講する方(※) ……………
- ②雇用保険の求職者給付、職業転換給付金の就職促進手当及び訓練手当を受給できない方
- ③世帯の主たる生計者である方（原則として申請時点の前年の状況）
- ④申請時点で年収が200万円以下、かつ世帯全体の年収が300万円以下の方
- ⑤世帯全体で保有する金融資産が800万円以下である方
- ⑥現在住んでいるところ以外に土地・建物を所有していない方
- ⑦過去3年間に不正行為により、国の給付金等の支給を受けていない方

※「基金訓練」とは、雇用保険を受給できない方が無料で受講できる「緊急人材育成・就職支援基金」による職業訓練で、専修・各種学校等が訓練実施計画の認定を受けて実施するものです。

1. 職種に関わりなく再就職に必要なITスキル等（文書作成、表計算・図表作成、プレゼンテーション制作など）を習得するための3ヶ月の訓練
2. 医療、介護・福祉、情報技術、その他地域で必要とされる人材に求められる基本能力から実践能力までを習得するための6ヶ月～1年の訓練

2 支給額・支給期間

職業訓練を受講している間、被扶養者のいる方は月額12万円、それ以外の方は月額10万円が支給されます。ただし、訓練への出席率が8割に満たない場合、それ以後の給付金は支給されません。

なお、訓練・生活支援給付金に加えて、希望する方は、さらに、労働金庫から「訓練・生活支援資金融資」（被扶養者のいる方：上限月額8万円、それ以外の方：上限月額5万円）の貸付を受けることもできます。

支給の手続きの流れ

訓練・生活支援給付を受けるためには、まずハローワークに求職申込みを行い、キャリアコンサルティングを受けた上で、適切な訓練コースを選びます。



次に訓練実施機関にその訓練コースの受講申込みをします。受講希望者が多い場合などにおいて一定の選考(面接・筆記問題等)が行われる場合もあります。訓練実施機関から受講決定がされると、ハローワークから正式な受講のあっせんの書類④の発行を受けることになります。



ハローワークにおいて、次の確認書類を添えて、訓練・生活支援給付の受給資格認定申請を行います。

- ④ 「訓練・生活支援給付受給資格認定申請書」
- ⑤ 「訓練・生活支援資金融資貸付要件確認書」
(訓練・生活支援資金融資をあわせて希望する場合)

- ③ 本人確認書類(運転免許証等)
- ④ ハローワークから発行された「受講勧奨通知書」または「受講推薦通知書」
- ⑤ 世帯の主たる生計者であることを確認する書類
- ⑥ 年収を確認する書類
- ⑦ 世帯の金融資産を確認する書類
- ⑧ 被扶養者の有無を証明する書類(被扶養者がいる場合)
- ⑨ 給付金の振込先の通帳(氏名、口座番号が記載されたページ)のコピー
- ⑩ 本人顔写真(縦4cm×横3cm)
- ⑪ 印鑑

※④・⑤は、ハローワークから、受講申込みをした際に交付されるものです。



これによって受給資格が認定されたならば、訓練開始後、毎月、訓練の実施機関を通じて支給申請を行うことによって、給付金が支給されます。

※訓練期間中～終了後においてハローワークでの職業相談が必要です。

なんでもメモ

訓練・生活支援給付受給資格認定申請書

帳票種別

0 0 1

①氏名

[Grid for name]

②フリガナ(カタカナ)

[Grid for katakana name]

③生年月日(元号-年月日)

[Grid for birth date]

(2. 大正、3. 昭和、4. 平成)

④性別

[Grid for gender]

(1. 男、2. 女)

⑤世帯区分

[Grid for household type]

(1. 単身、2. 扶養家族有り)

⑥郵便番号

[Grid for postal code]

⑦住所(漢字)

[Grid for address in kanji]

⑧住所(カタカナ)

[Grid for address in katakana]

⑨訓練実施機関名

[Text box for training institution name]

⑩訓練科名

[Text box for training course name]

⑪訓練開始日

[Grid for training start date]

⑫訓練終了日

[Grid for training end date]

給付金振込先

⑬振込先金融機関名

[Grid for bank name]

銀行 信用金庫
信用組合 協同組合
労働金庫

本店
支店
営業所

⑭普通・当座

[Grid for account type]

1. 普通
2. 当座

⑮口座番号(左づめ)

[Grid for account number]

給付金振込先

⑯金融機関コード

[Grid for financial institution code]

店舗コード

[Grid for branch code]

- 振込先口座は本人名義のものに限ります。
- 振込ミスをなくすために預金通帳の写しを必ず添付して下さい。
- ゆうちょ銀行の場合は、特に振込用の支店・口座番号をご確認ください。
- インターネットバンクはご利用できません。
- 裏面にも記載欄があります。

上記のとおり訓練・生活支援給付を受けたいので受給資格の認定を申請します。
 また、私の個人情報、訓練・生活支援給付を行うために必要となる範囲で、公共職業安定所、都道府県労働局、中央職業能力開発協会との間で相互利用されることについて了承します。

平成 年 月 日

電話番号

申請者

中央職業能力開発協会会長殿

氏名

印

※ ハ ロ ー ワ ー ク 記 入 欄	受付安定所番号	訓練機関管轄安定所番号	訓練種別	態様	
	[Grid]	[Grid]	<input type="checkbox"/> 1. 基金訓練 <input type="checkbox"/> 2. 公共訓練	<input type="checkbox"/> 1. 雇用保険受給者 <input type="checkbox"/> 2. 1以外の者	
	支給起算日	訓練種別が基金訓練の場合にあっては訓練番号			
[Grid]	年度	県	訓練コース	訓練分野	通番
[Grid]	[Grid]	[Grid]	[Grid]	[Grid]	[Grid]
これから訓練を受講する予定の者にあつては訓練開始日 既に訓練を開始している者であつて、 ①雇用保険の受給資格がない者は申請日の翌日 ②現在、雇用保険受給中である者にあつては支給終了日の翌日					

備考	[Large empty box for notes]
----	-----------------------------

処 理 欄	決定年月日	[Grid]
	支給決定額	[Grid] 円
	受給資格者番号	[Grid]
	不支給理由	[Text box]
	通知年月日	[Grid]

部長	課長	係長	係	入力者	確認者
[Grid]	[Grid]	[Grid]	[Grid]	[Grid]	[Grid]

No. _____

受講申込書

(緊急人材育成支援事業による訓練)

訓練実施機関の長 _____ 殿



次のとおり受講したいので、申し込みます。

本人氏名	(フリガナ) _____	性別	
生年月日	昭和・平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 満 (_____) 歳		
現在の住所、電話番号	〒 _____ 電 話 (_____)		
希望する訓練コース	訓練実施機関名		
	訓練コース名		
	訓練科名		
	訓練番号		
	訓練期間	平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
職 歴 (新しいものから順に)	在職期間	業種名	主な仕事の内容
	_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月		
	_____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月		
免許資格			

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(受付公共職業安定所名) _____

(担当・電話番号) _____

